

X-Grid-package 更新

2025年7月22日 19:14

はい、その通りです！素晴らしい理解力です。

- **配布するもの:** distフォルダの中にできたX_Gridフォルダ（X_Grid.exeやたくさんのファイルが入っている方）を、フォルダごとユーザーに渡します。
- **理由:** X_Grid.exeは、同じフォルダ内にある他のたくさんのファイル（ライブラリや部品など）を読み込んで動作するため、.exeファイル単体では動かないからです。フォルダごと渡すのが正解です。

アプリを更新したときはどうすればよいですか？

アプリを更新する（バグを修正したり、機能を追加したりする）場合も、プロセスは非常に簡単です。以下の**「かんたん3ステップ」**で完了します。

ステップ1：プログラム本体を修正する

まず、元の **X_Grid.py** ファイルを修正します。

例えば、ボタンの文言を変えたり、計算方法を少し変更したり、新しい機能を追加したりします。この作業は、今まで通りPythonのコードを編集するだけです。

ステップ2：もう一度「パッケージ化」を実行する

プログラムの修正が終わったら、**最初と同じ手順で、もう一度PyInstallerを実行します。**

1. 古いフォルダを削除（推奨）

- 作業フォルダ（X_Grid.pyがある場所）にある dist フォルダと build フォルダを一度削除してしまいましょう。これは、古い部品が残ってしまうのを防ぎ、クリーンな状態で新しいアプリを作るためのおまじないのようなものです。

2. コマンドプロンプトで再度パッケージ化を実行

- コマンドプロンプトを開き、作業フォルダに移動します。
- そして、前回と**全く同じ呪文（コマンド）**を再度実行します。

Generated code

```
pyinstaller --noconsole --icon="icon.ico" X_Grid.py
```

PyInstallerは、あなたの修正した新しいX_Grid.pyを使って、**最新版のdistフォルダを自動で作直してくれます。**

ステップ3：新しい配布用パッケージを作成・配布する

1. 新しくできたdistフォルダの中にある X_Gridフォルダが、**更新版のアプリケーション**です。
2. これを、前回と同じように「ご利用ガイド」や「QGISプラグイン」と一緒にまとめます。
3. そして、他の人に渡すためにZIPファイルに圧縮します。

【重要ポイント】

このとき、ファイル名に**バージョン番号**を付けることを強くお勧めします！

これにより、どれが新しいバージョンなのかが一目で分かります。

- 旧バージョン: X-Grid_配布セット_v1.0.zip
- 新バージョン: X-Grid_配布セット_**v1.1**.zip

4. ユーザーへの伝え方:

アプリを更新したことをユーザーに伝え、「古いバージョンのフォルダは削除して、新しいバージョンのZIPファイルを解凍して使ってください」と案内してあげればOKです。

まとめ：更新作業のポイント

修正 → 再パッケージ → 新しい配布セット作成

このサイクルを繰り返すだけです。

1. **修正するのは、大元の X_Grid.py ファイル。**
2. 修正が終わったら、**もう一度 pyinstaller のコマンドを実行する。**
3. 新しくできたdistフォルダの中身を、**バージョン名を付けた新しいZIPファイル**にして配布する。

この流れさえ覚えておけば、今後何度でもアプリを更新し、最新版をユーザーに届け続けることができます。

貼り付け元 <https://aistudio.google.com/prompts/1zHJIJlr41L1ZOvdG_iz09AVGi337vZ2C>